

(表)

## 様式第4のり（第4条、第5条関係） 給油取扱所構造設備明細書

事業の概要								
敷地	給油空地の間口、奥行	給油取扱所の敷地面積						
		間口	m	奥行	m	m <sup>2</sup>		
建築物の給油取扱所 のように供する部分 の構造	階数	建築面積			水平投影面積			
					m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
	壁	柱	床	はり	屋根	窓	出入口	
建築物の一部に給油 取扱所を設ける場合 の建築物の構造	階数	延べ面積	建築面積	壁	柱	床	はり	
		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>					
上階の有無 (給油取扱所以外)	有(用途)・無 (有の場合、屋根又はひさしの有無 有(m)・無)							
建築物の用途別面積	項目	床又は壁で区画された部分の 1階の床面積			床又は壁で区画された部分(係員 のみが出入するものを除く。)の 床面積(2階以上を含む。)			
	用途							
	第1号				m <sup>2</sup>			
	第1号の2				m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
	第2号				m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
	第3号				m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
	第4号				m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
第5号				m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
計				m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
周囲の塀又は壁								

## (裏)

固定給油設備等	項目 設 備	型 式	数	道路境界線 から の 間 隔	敷地境界線 から の 間 隔
				m	m
	固定給油設備			m	m
	固定注油設備			m	m
附隨設備の概要					
電 気 設 備					
消 火 設 備					
警 報 設 備					
避 難 設 備					
事務所等その他 火気使用設備					
排 水 設 備 等					
タ ン ク 設 備	専用タンク		可燃性蒸 気回収設備	有・無	
	廃油タンク等		簡易タンク		
工 事 請 負 者 住 所 氏 名	電話				

- 備考 1 この様式の大きさは、日本工業規格A 4とすること。  
 2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。  
 3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第25条の4第1項各号又は第27条の3第3項各号に定める用途をいう。  
 4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあつては、構造設備明細書（様式第4のホ又は様式第4のヘ）を添付すること。